



ML-591

うさぎの安心 Auto Feeder

オートフィーダー スマート

自動給餌器

SMART

うさぎの安心オートフィーダースマート カメラ付き

取扱説明書



安全にお使いいただくために必ずお読みください。

このたびは当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本品は、家庭用・屋内用のペット専用製品です。他の目的、および屋外ではご使用にならないでください。本品の組み立てやご使用に際しては、乱暴に扱いますと破損やケガの原因となりますので、丁寧にお取り扱い願います。お客様に製品を正しくお使いいただくために、「使用方法」や「注意事項」を記載しております。ご使用前に本書をお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

※ペットが起因する事柄についての補償はご容赦ください。本品をひっかく、かじる、倒すなどがないよう、お客様の管理のもとでご使用ください。

いきものとフード・用品のトータルメーカー
販売者 **株式会社マルカン**
マルカン事業部
〒532-0011大阪市淀川区西中島7-1-26
<https://www.mkgr.jp>

原産国：中国
Made in China
この商品は株式会社マルカンの企画・開発・管理
基準により協力工場で製造されたものです。

マルカン製品のお問い合わせ先
チャットで
お問い合わせ
【お客様相談室】
072-931-0345
受付時間(土日祝日を除く)
9:00~12:00 / 13:00~16:00

※無線LAN(Wi-Fi環境)に関するお問い合わせはお受けできません。

【お願い】

- ◆マルカンでは、お客様やペットにより安全で楽しい商品をお届けするため常に商品の見直しを行っております。そのためお買い上げの時期によって同一商品にも多少の違いが生じる場合がありますのでご了承ください。
- ◆品質には万全を期しておりますが、万一不都合がございましたら、弊社お客様相談室までお問い合わせください。

CONTENTS

1.安全上のご注意	02
2.各部名称	03
3.製品仕様	03
4.ご使用の前に	
・アプリのダウンロード	04
・アプリのアカウント新規登録	04
・接続の仕組みについて	04
5.操作方法	
・操作パネル各部名称	05
・本体ランプ仕様	05
・電源オン	05
・端末(スマートフォン)と本体の接続方法	05・06
・自動給餌設定	06
・自動給餌と同時に録音音声を再生する設定	07
・手動給餌の方法	07
・アプリの機能説明	08・09
6.取り付け方法	
・設置場所について	10
・カメラ保護シールについて	10
・フードタンクの取り付け方	10
・給餌口の取り付け方	10
・電池の入れ方	10
・ケージへの取り付け方	11
7.フードのセット	12
8.お手入れ方法	12
9.困ったときは	13
10.保証書	14

1.安全上のご注意

人とペット及び財産への危害・損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

※誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、如何なる補償にも応じることができませんので予めご了承ください。

 警告	「死亡または重症を負うことが想定される」内容です。	 注意	「軽傷を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。
--	---------------------------	--	-------------------------------

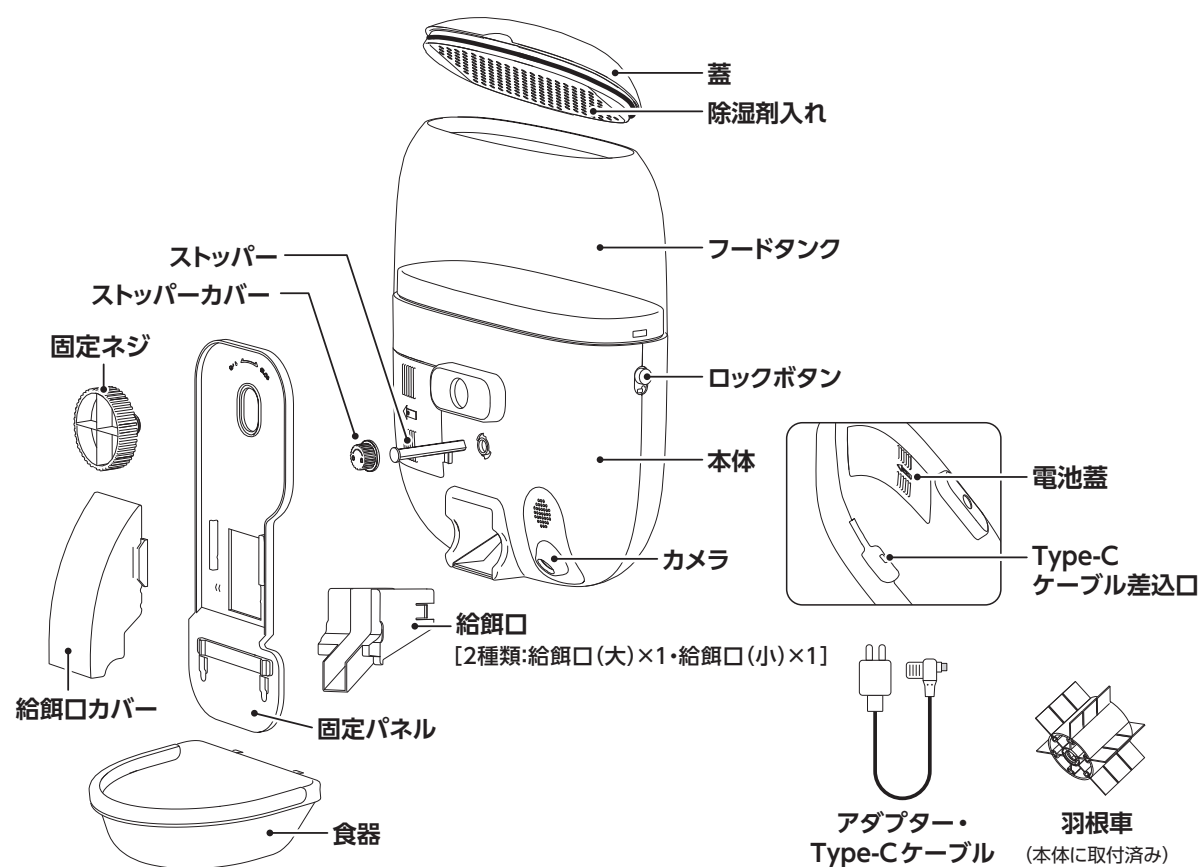
【⚠警告】ケガ・発煙・発熱・発火・本体破損・故障の原因になります。

- 本品はうさぎなどの小動物用の給餌器です。他の目的には使用しないでください。
- 交流100V以外の電源および付属の電源アダプター(5V2A)以外は使用しないでください。
- 電源アダプターは本品専用です。他の器具には使用しないでください。
- 分解、修理、改造は絶対にしないでください。
- 屋外や浴室等の湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
- 電源アダプターや本体を濡らさないでください。また、濡れた手で扱わないでください。
- 本品を水洗いしないでください。(水洗い可能な部品を除く)
- 感電のおそれがありますのでフードタンク・羽根車・食器・給餌口をそれぞれ水洗いする場合は、コンセントから電源アダプターを抜き、電池も外して電源を切ってから行ってください。
- 電源コードの破損につながる行為はしないでください。
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、挟み込んだりしないでください。
- 本体や電源アダプターや電源コードの上に重い物や突起物を載せないでください。
- 火気や暖房器具のそばに置かないでください。火災やペットの火傷、製品の変形の原因になります。
- 灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸殻のような火の気のあるもの、トナーなどの可燃性のものをフードタンクに入れないでください。
- 本品に穴やヒビ等の破損が生じた場合は使用しないでください。
- 医療機器の近くでの設置や使用をしないでください。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでの設置や使用をしないでください。
- 定期的に乾いた布で、電源のプラグのほこりや汚れを取り除いてください。

【⚠注意】ケガ・本体破損・故障の原因になります。

- 本品は精密機器ですので取り扱いには十分ご注意ください。
- 使用前に必ず破損や異常が無い点検してください。破損や異常があった場合は使用しないでください。
- お子様のいたずらにはご注意ください。おもちゃとして遊ばせないでください。
- 本品を落下させるなどの衝撃を与えないでください。
- 水などの液体を入れないでください。
- 必ず湿気の少ない場所で保管してください。
- 本品はペレットフード専用です。ウェットタイプやミックスタイプのフードを入れないでください。
- 正常に作動しているか1日1回は確認してください。フード詰まりや故障が発生した場合にも対応できるよう2日以上留守にされる場合は、知人やペットシッターに様子を見てもらうことをおすすめします。
- 自動給餌中もしくは手動給餌中に、本体の給餌口やフードタンクの中に手を絶対に入れないでください。
- 長期間使用しない場合はコンセントから電源アダプターを抜き、電池を外してください。
- 定期的にお手入れやお掃除をしてください。(P.12「お手入れ方法」参照)
- スピーカーに耳を近づけて使用しないでください。

2.各部名称



※羽根車、食器セット(別売)をご用意しています。お近くの販売店でお買い求めください。

- うさぎの安心オートフィーダースマート カメラ付き用 羽根車 ●うさぎの安心オートフィーダースマート カメラ付き用 食器セット
内容: 羽根車×1、ストッパー×1 内容: 食器×1、給餌口(大)×1、給餌口(小)×1、固定パネル×1、給餌口カバー×1
(品番:PML-591-1 JANコード:4906456583387) (品番:PML-591-2 JANコード:4906456583394)

3.製品仕様

品名	うさぎの安心オートフィーダースマート カメラ付き	容量	約1.8L(約640g) ※約640g/1.8Lのドライフードで使用の場合
本体サイズ/重量	W243×D228×H430mm(食器を含めたサイズ)/1.1kg	対応スマートフォン	対応OS:iOS11~/Android7.0~
材質	本体:ABS 食器:ABS、ステンレス	無線規格	IEEE802.11b/g/n(2.4GHz・5GHz対応) ※2.4GHz推奨 5.15~5.25GHz帯は屋内でのみ使用可能です。
定格電圧	DC5V	無線LANセキュリティ	WEP(ASCII)、WPA2(AES)、WPA2(TKIP)
定格消費電力	作動時:約1.15~1.55W 待機時:約0.85W	動作環境	温度:0~50℃
USBアダプター	入力:100-240V(50V/60Hz) 0.45A 出力:DC5V・2A	対応ケージ	ワイヤーの間隔21~44mm、ワイヤー直径5mm以下のケージ 推奨ケージ:うさぎのスッキリおそうじケージ・うさぎのカンタンおそうじケージシリーズ ※引き出しがないケージは、本品の重量により不安定になるため推奨いたしません。
電源コード	種類:USB Type-Cケーブル 長さ:約1m	カメラ画質	200万画素
電池	単一アルカリ乾電池2本(別売)	カメラ視野角	約140度

※製品改良のため、デザイン・仕様等予告なしに変更する場合があります。ご了承ください。

4.ご使用の前に

【アプリのダウンロード】



iPhoneはApp Storeで、AndroidはGoogle Playで「Auto Feeder」と検索してダウンロードしてください。
※対応OSの端末(スマートフォン)をご利用ください。(iPhone:iOS11以上/Android:7.0以上)

【アプリのアカウント新規登録】



新規登録をタップすると、新規アカウント作成画面へ移動します。



ユーザーネーム・パスワード・メールアドレスを入力し、「決定」ボタンをタップします。



登録完了の画面が出ます。

⚠️ ご注意

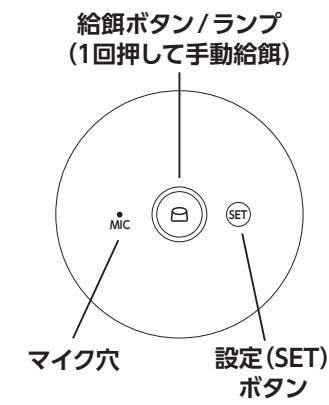
- 本体とWi-Fi機との距離は8m以内をおすすめします。
Wi-Fi機との間に壁などの障害物がある場合は3~5m以内が目安です。
- 設定したアカウントのユーザーネームとパスワードを、他の端末(スマートフォン)の同アプリでも共有して使用できます。
※安全のためユーザーネームとパスワードは大切に保管してください。
- 1台の本体に最大8台の端末(スマートフォン)を同時接続可能です。2台目以降の端末(スマートフォン)を接続する際は同じアカウント(ユーザーネームとパスワード)でログインしてください。
※本体1台に対して登録できるアカウントは1つです。
- 1つのアカウントに最大20台の本体を接続可能です。2台目以降の本体は、「5. 操作方法[2] 端末(スマートフォン)と本体の接続方法」(P.5 参照)の画面から順に操作し接続してください。
- ※Wi-Fiのネットワーク環境や端末(スマートフォン)の通信状況によっては、接続が安定しない場合がありますので、接続する本体は7~8台までをおすすめします。

【接続の仕組みについて】



5.操作方法

【操作パネル各部分名称】



【本体ランプ仕様】

給電の種類	ランプの色	点灯速度	内容
電源アダプター	白	常時点灯	本体セットアップ中
	オレンジ	ゆっくり点滅	ネットワーク (Wi-Fi) 検索中
		速く点滅	ネットワーク (Wi-Fi) 接続中
	青	常時点灯	正常作動中
乾電池	白	点灯後しばらくして消灯	正常作動中
共通	赤	点滅	フード詰まり、本体故障、(電池使用時) 電池の残量が少ない

【アプリ及び給餌設定】

1 電源オン

コンセントにアダプターを差すと自動的に電源がオンになり、ランプが点灯します。電池のみで給電された場合は、給餌機能のみ動きます。アプリ操作や設定、カメラ・マイク・スピーカー機能は使えません。普段はアダプターから給電し、停電やアダプターが外れた緊急時には自動で電池から給餌できるように電池もセットしておくことをおすすめします。
※電源が失われた場合でも、給餌内容などの設定は保存されています。

2 端末(スマートフォン)と本体の接続方法

オートフィーダーの電源がONの状態
で、ランプが点灯するまでお待ちくだ
さい。設定 (SET) ボタンを「ピンポン」
と音が鳴るまで長押ししてください。
端末のWi-FiをONに設定し、オート
フィーダー本体に接続させるWi-Fi
と端末を接続してください。

【アプリログイン】
新規登録したユーザーネームと
パスワードを入力し、ログイン
ボタンをタップします。

右上の「+」をタップします。

「Bluetoothの使用を求めてい
ます」の案内が出ることがあり
ますが、本品にはBluetooth機
能はございませんので、「許可し
ない」をタップしてください。

【ML-591 うさぎの安心オート
フィーダースマートカメラ付き】
を選択してください。

「接続前の準備」をお読み
いただき「次へ」をタップ
してください。

端末と接続中のWi-Fiの
ネットワーク名とパスワー
ドを入力してください。

端末に表示されているQR
コードを、本体のカメラに
向かってかざしてください。
本体からピープ音が聞こ
えたら、上記図の枠部分を
タップしてください。

【接続完了】
100%になると、接続完了です。
(接続に数分かかる場合があります。)

ピープ音が聞こえない場合

【ピープ音が聞こえない場合】
上記図の枠部分をタップし
てください。

「手動接続」をタップして
ください。

「接続」をタップしてください。

「確定」をタップしてください。

【接続完了】
100%になると、接続完了です。
(接続に数分かかる場合があります。)

ネットワークエラーの場合

【ネットワークエラーの場合】
「OK」をタップしてください。

【本体と端末のWi-Fi設定】
端末のWi-Fi設定から、
「PETWANT_F15C」を選択して
ください。接続が完了するまで
20秒前後かかる場合があります。

「次へ」をタップしてください。

【接続完了】
100%になると、接続完了です。
(接続に数分かかる場合があります。)

3 自動給餌設定

「給餌」ボタンを選択し、
+ をタップします。

給餌量と給餌時間の設定を行った後、「決定」ボタンをタップ
します。2~4回目の自動給餌設定も同様に行ってください。

給餌が不要の場合は、給餌設定横のスイッチボタンを
タップし、未設定にしてください。給餌設定を長押しする
と削除できます。

ここをタップすると
「未設定」に変更

5.操作方法

4 自動給餌と同時に録音音声を再生する設定



自動給餌の設定画面の「音声録音」をタップすると、録音リストの選択画面に移動します。

【録音方法】
録音リストの選択画面で、
+ をタップしてください。

🎤を長押しすると録音が
開始されます。最大10秒
間録音できます。

🔊をタップすると、録音
した音声再生されます。
「再録音」でリトライ、「決
定」で録音保存画面に移
動します。



音声の保存名を入力し
「決定」をタップします。

音声を選択し、右上の
「決定」をタップします。
※音声を選択した際、
オートフィーダーから音
声が再生されます。
※録音リストには3件ま
で登録可能です。

「決定」をタップすると、
録音音声の設定が完了し
ます。

給餌画面→右上のメニュー画面
の「録音設定」からも
録音が可能です。

5 手動給餌の方法

〔方法1〕本体操作パネルの給餌ボタン(🍽)を1回押すと、1度に約8g分*のフードが出ます。
※約640g/1.8Lのドライフードで使用の場合

〔方法2〕アプリの給餌画面で、左にスワイプすると「手動給餌ボタン」があるので、画面が変わるまで長押ししてください。
※インターネットの環境によって、フードが出るまで時間がかかる可能性があります。



画面が変わるまで長押し
してください。

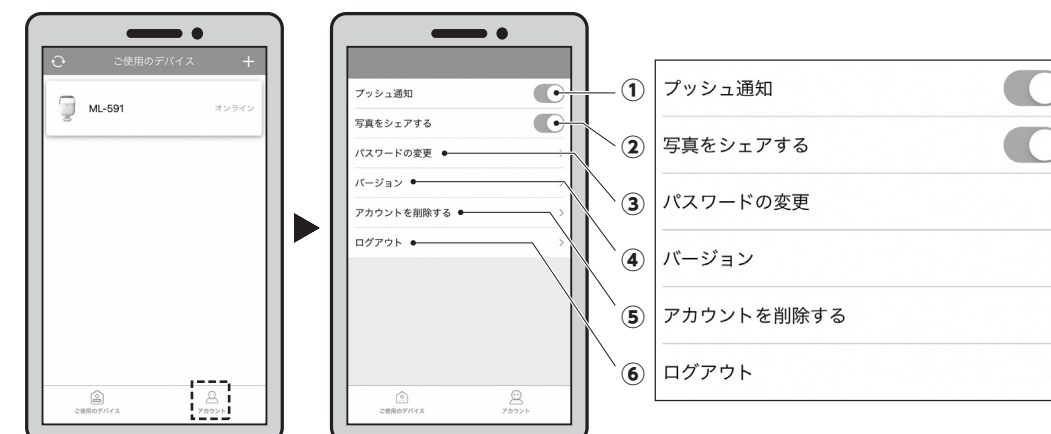
給餌量を変更する場合は、5秒以内に「🍽」マークを
タップしてください。給餌量を選択し「決定」をタップ
してください。手動給餌を取り消す場合は、5秒以内
に右上の「X」マークをタップしてください。

手動給餌が実行されます。

6 アプリの機能説明

【デバイス選択画面の「アカウント」について】

デバイス選択画面の「アカウント」をタップすると下記内容の設定などを行うことができます。



- ①「プッシュ通知 ON/OFF」
給餌とモーション検知について通知します。
※端末(スマートフォン)の通知設定もご確認ください。
- ②「写真をシェアする ON/OFF」
画像や動画、ペットの情報などのシェア機能です。
- ③「パスワード」の変更
アカウントのパスワード情報を変更できます。
- ④「バージョン」
アプリのバージョンを確認することができます。

- ⑤「アカウントを削除する」
アカウントを削除することができます。
※ペットのデータ、給餌記録などの全ての情報が
消えますのでご注意ください。
- ⑥「ログアウト」
ログアウトしても、給餌記録などの情報は消えま
せん。再ログインしオートフィーダーと接続すれ
ば情報を確認することが可能です。
※本体デバイス名を長押しすると、端末(スマートフォン)と本体の
接続を解除することができます。

【アプリ内の「情報」について】

ペット情報の編集、オートフィーダーのご使用期間、給餌量をご確認いただけます。



ペット情報の編集方法
カメラマークをタップすると、編集画面に移動します。
名前・年齢・体重・品種・性格を編集し、「決定」をタップし
て登録してください。

5.操作方法

【アプリ内の「ビデオ」について】



※自動的に端末(スマートフォン)にも同じデータが保存されます。アプリのアルバム内でデータを消去しても、端末(スマートフォン)内のデータは消去されません。

- ①「ウィンドウサイズ 拡大アイコン」
大画面に変更、カメラ解像度を選択できます。
(HD/SD/スムーズ)
- ②「写真アルバム」
カメラ(③)で撮影した画像が保存されます。*
- ③「カメラ」
タップすると写真撮影ができます。
シャッターの音量は端末の音量設定で変更可能です。
- ④「スピーカー」
ペットの声や周囲の音を聞くことができます。
- ⑤「マイク」
端末(スマートフォン)から飼い主の声でペットに呼びかけることができます。
- ⑥「動画アルバム」
録画(⑦)で撮影した動画が保存されます。*
- ⑦「録画」
タップで録画を開始します。
録画を終了する際はもう一度タップしてください。

【アプリ内の「メニュー」について】 給餌画面→右上メニュー☰をタップ



- ①「デバイス設定」
本体デバイス名の変更・アプリのアップデート・端末(スマートフォン)と本体の接続解除を行うことができます。
- ②「モーション検知設定」
ペットの動きを感知し通知します。検知感度は4段階から選ぶことができます。
- ③「録音設定」
飼い主の音声を録音できます。
録音した音声は、給餌と同時に再生することができます。(P.7参照)
- ④「ナイトビジョン設定」
ナイトビジョンの「自動切換え/OFF/ON/ON設定時間」を選ぶことができます。
※切替え時にカチッと本体から音が鳴ります。自動切換えモードにすると、周囲の環境によっては何度も切替えを行い、カチッの音がペットのストレスに繋がる可能性があります。手動での切替えを行うか、ON設定時間モードでナイトビジョンONの時間を設定することをおすすめします。
- ⑤「画質設定」
設定はビデオ画面から行うことができます。
画質は3段階から選ぶことができます。
- ⑥「モーション検知記録」
モーション検知の記録を確認できます。
- ⑦「給餌記録」
給餌記録を確認できます。
- ⑧「アプリ設定説明書ダウンロード及びQ&Aへ」
サイトページから取り扱い説明書を確認できます。
- ⑨「シェア」
本体のご使用期間、ペットの情報などをSNSなどでシェアできます。
- ⑩「双方向コミュニケーション(会話機能)ON/OFF」
ONに設定すると、ビデオ画面のスピーカーとマイクを同時に使用できます。

6.取り付け方法

【設置場所について】

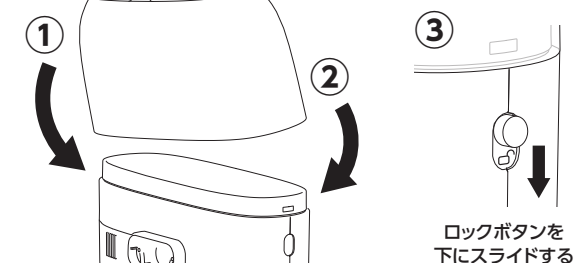
屋外や浴室内等の湿気の多い場所、長時間直射日光が当たる場所や暖房器具の近くでは使用しないでください。
故障・事故の原因になります。

【カメラ保護シールについて】

カメラの保護シールを剥がしてからご使用ください。

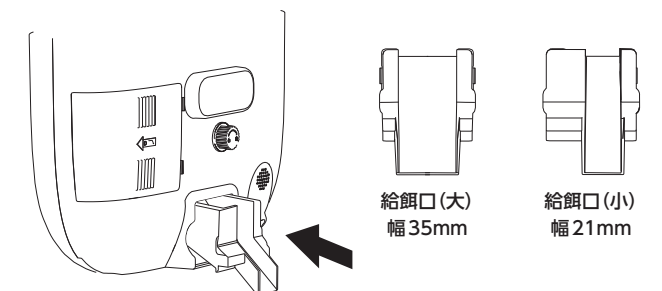
【フードタンクの取り付け方】

- ①フードタンクをロックボタンとは反対側の本体の突起部分に引っかけてください。
- ②フードタンクを本体にきっちりはめ込んでください。
- ③ロックボタンを下にスライドしロックしてください。
※本体とフードタンクに隙間があるとロックされません。
しっかりと固定されているか確認してください。



【給餌口の取り付け方】

給餌口を本体にカチッと音が鳴るまで差し込んでください。ケージのワイヤー幅に合わせて付属の2種類(大・小)の給餌口をお使いください。



【電池の入れ方】

本体の電池蓋を開けて、未使用の単一アルカリ乾電池(別売)2本を、記載されている電池方向に従ってセットしてください。

⚠ 電池ご使用上の注意

- 古い電池と新しい電池を同時に使用しないでください。
- アルカリ乾電池と他の電池を同時に使用しないでください。
- 長期間ご使用されない場合は電池を取り出してください。
- ショートさせたり、分解、加熱したり、水や火の中に入れてください。
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。
- マンガン電池や充電式乾電池は、本品の性能を十分に発揮できない場合がありますので、使用しないでください。
- 電池は一度に全て新しい電池と交換してください。
- 電池の+/-の向きを正しく入れてください。
※電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。
※電池寿命は平均的なご利用方法で、約1ヶ月が目安です。
(電池の販売メーカーやフードの種類、気温等により異なります。)

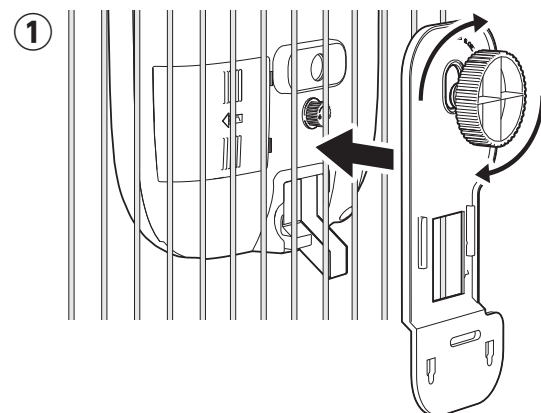
アダプターと電池を同時にセットすることで、普段はアダプターから給電され、停電やアダプターが外れた等の緊急時には自動で電池から給電できます。

※電池で給電された場合は、給餌機能のみ働きます。カメラ・マイク・スピーカー機能など、アプリからの操作はできません。

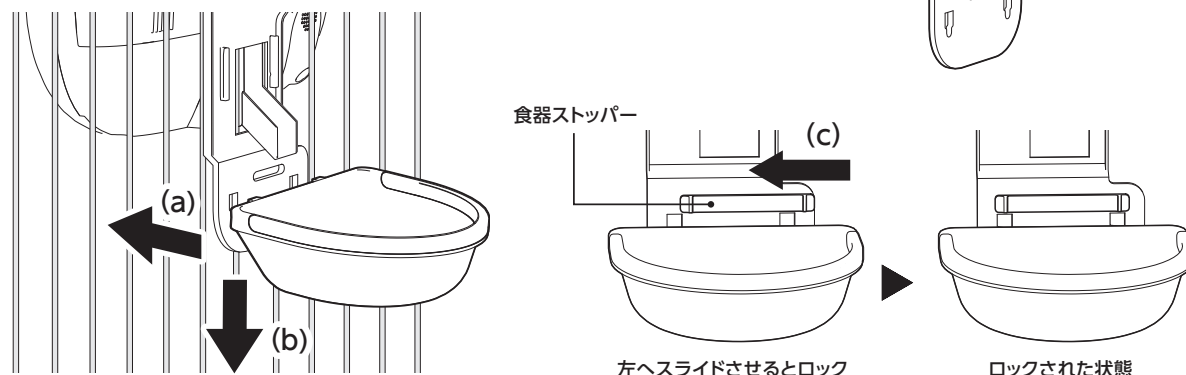
6. 取り付け方法

【ケージへの取り付け方】

- ① 図のようにケージの外側から本体をセットし、ケージの内側から固定パネルと固定ネジで取り付けます。



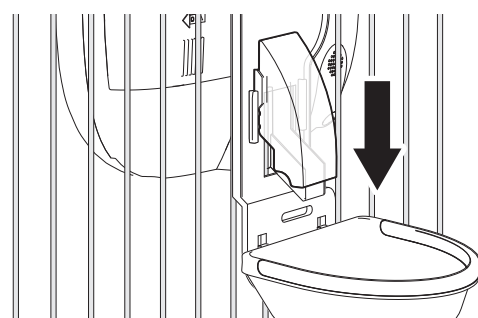
②



- ②(a) 食器の凸部分を固定パネルの穴に差し込みます。(b) そのまま下へスライドしてください。

- (c) 食器ストッパーを左へスライドさせロックします。右へスライドさせるとロックを解除することができます。
※下へのスライドが不完全なまま食器ストッパーをスライドさせると破損の恐れがありますのでご注意ください。
※ケージ床面から食器までの位置が高い場合は、ステップ等を別途ご用意ください。

③

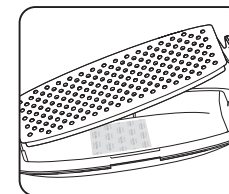


- ③ 図のように給餌口カバーを下にスライドさせて取り付けます。
給餌口カバーのセット位置は2段階の調整が可能です。
※サイズが小さいフードや、給餌の際に跳ねやすいフードはカバーを一番下にセットしてください。
※詰まりやすいフードは給餌口カバーを一番上にセットしてください。

7. フードのセット

蓋を開けて、フードタンクにドライフードを入れてください。

※フードタンクと本体がきっちりめ込まれており、ロックの状態になっているか確認してください。
(詳細はP.10【フードタンクの取り付け方】をお読みください。)



【除湿剤の入れ方】

蓋の裏側にある除湿剤入れのカバーを開けて除湿剤を入れてください。

※本品に除湿剤は付属していません。

「ドライフード用 除湿剤3個入」を別途お買い求めください。
(品番: DA-245 JANコード: 4906456573609)

ご注意

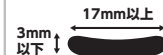
●ペレット専用です。

※適合サイズであってもベタツキや粘着性があるフードや異形・特殊形状のドライフードはフード詰まりを生じる場合があります。様子を見ながらご使用ください。※ペレット以外のフードは、ご使用できません。※フードタンクは、約1.8Lです。フードの形状や比重によって、タンクに入るフードの重量や体積は異なります。ご了承ください。

使えるフードの形



使えないフード



8. お手入れ方法

※感電のおそれがありますので、お手入れの際は電源アダプターをコンセントから抜き、電池も外して電源を切ってから行ってください。フードタンク・食器・羽根車・給餌口は食器用洗剤で洗浄できますが、水分をよく拭き取り必ず乾燥させてから取り付けしてください。その際に、本体に水がかからないようにご注意ください。本体の汚れは、中性洗剤や水を含ませた布で落とし、乾いた布で拭き取ってください。

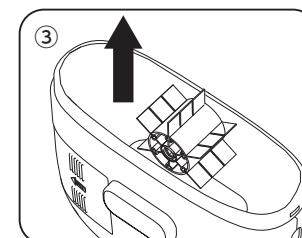
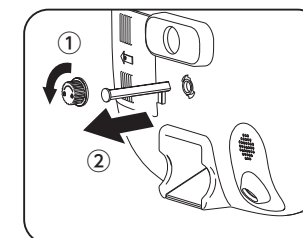
プラスチックを傷めますので使用しないでください。

ベンジン アルコール シンナー



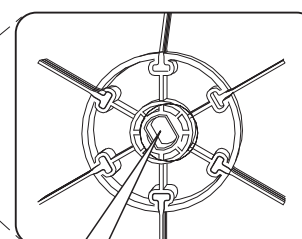
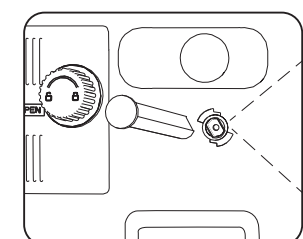
【羽根車の取り外し方】

- ① ストッパーカバーを左に回して取り外してください。
- ② ストッパーを引き抜いてください。
- ③ 本体内部から羽根車を取り外すことができます。



【羽根車の取り付け方】

羽根車を本体内部にセットしストッパーを差し込み、ストッパーカバーを取り付けてください。
ストッパーカバーが取り付けられないときは、ストッパーの先端が正しく差し込まれていない状態です。
ストッパーを左右に回しながら正しい位置にセットし、必ずストッパーカバーを取り付けてください。



ストッパーと羽根車の穴の形状に注目して取り付けてください。

9.困ったときは

現 象	対 処 法
本体ランプが点灯しない。 (電源が入らない。)	●Type-Cケーブルが本体にきちんと差し込まれているか確認してください。 ●電源アダプターが家庭用コンセントに差し込まれているか確認してください。
オフラインになる。	●Wi-Fiのネットワークが一時的に途切れている状態です。通信が確立するまでお待ちください。時間を置いてから操作してください。オンラインにならない場合は以下をお試しください。 ①デバイス選択画面左上の更新ボタン(🔄)をタップしてください。 ②ビデオ・給餌・情報をタップして画面を切り替えてください。 ③アカウントをログアウトし、再度ログインしてください。 ※「オフライン」の間は端末(スマートフォン)での操作はできませんが、設定済みの自動給餌は実行されます。 ※モバイルWi-Fiルーターをご使用の場合は、外出時にモバイルWi-Fiルーターを持ち出すと本体との接続が切断されてしまいオフラインになりますのでご注意ください。
設定時刻になってもフードが出ない。	●設定時刻と給餌量を確認してください。 ●フードが羽根車に引っ掛かってしまうと、モーターに負荷を掛けないため自動停止する仕組みになっており、操作パネルのランプが赤く点滅します。フード詰まりが発生しないように、定期的に本体の掃除や点検をしてください。 ※給餌ボタン(🍲)を押してもフードが出なかった場合は、細長い棒で詰まったフードを取り除いてください。
設定した量のフードが出ない。	●設定給餌量を確認してください。 ●給餌量は羽根車の間に入ったフードの「体積」で測っていますので、フードの種類などによって給餌量にバラつきがあります。 ※1ポーションの重量は目安です。正確な給餌量をご使用中のフード1ポーションあたりの重量を計測してください。 ※フードが詰まりやすい場合は本体内部を掃除してください。
フードが詰まりやすい/ 給餌量が不安定	●規定サイズのフードか確認してください。(P.12参照) ●本体内部の羽根車の羽根部分が傷んできたり、変形があると給餌量が不安定になる恐れがあります。その場合は新しい羽根車をお近くの販売店でお買い求めください。(P.3参照) ※フードのサイズや形状によっては、規定サイズ内であっても詰まりやすい場合があります。フード詰まりの頻度が多い場合は別のフードをお試しください。
食器が取り外せない。	●固定パネルの穴や食器ストッパーに詰まったフードの粉を取り除いてください。 また、定期的に掃除や点検をしてください。
端末(スマートフォン)と 本体が接続できない。 (アプリ接続ができない。)	●Wi-Fiルーターが電源に接続され、起動しているか確認してください。 ●Wi-Fiと本体の設置距離を確認し電波が届く場所に設置してください。 ●Wi-Fiルーター、無線LAN(Wi-Fi環境)に異常がないか確認してください。 ●端末(スマートフォン)のWi-Fi設定がオンになっているか確認してください。 ●別のアカウントがすでに設定されていると接続できません。 ●本体操作パネルの設定(SET)ボタンを長押ししてリセットしてから再度接続をしてください。(P.5参照) ●端末(スマートフォン)とWi-Fiルーターの再起動をお試しください。 ●端末(スマートフォン)の通信速度が低速の場合や、電波が安定していない場合はアプリの操作が途切れたり切断されたりすることがあります。 ●電子レンジの近くや電波利用機器、道路に近い場所などに設置するとWi-Fiの電波が安定しない場合があります。

10.保証書

保証書

本書は本書記載内容により、無償交換を行うことをお約束するものです。取扱説明書に従った正常なご使用にも拘わらず保証期間中に商品が故障した場合には、お買い上げ販売店に必ず保証書をご提示の上交換をご依頼ください。なお、本品の部品や消耗品は対象外とさせていただきますのでご了承ください。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう保管してください。※お買い上げ時のレシートは必ずお取り置きください。

商品名	ML-591 うさぎの安心オートフィーダースマート カメラ付き		
保証期間	お買い上げ日より1年		
お買い上げ日※	年 月 日		
お客様	ご住所	〒 TEL ()	
	お名前		
販売店名	※住所・店名・電話番号		

販売店様へ お手数ですが※印欄は必ず記入して、お客様へお渡しください。

ご注意 ※印欄に記入のない場合は無効です。必ず記入の有無をご確認ください。
記入がない場合は直ちに販売店にお申し出ください。

保証規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無償交換させていただきます。(生体、その他の損害の補償は致しかねますので、ご承知おきください)
- 保証期間内に故障して無償交換をお受けになる場合は、本書をご提示の上、お買い求めの販売店に交換をご依頼ください。
- 保証期間内であっても、次のような場合には保証対象外となります。
 - ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の移動・落下・輸送などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷などの天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 誤った設置や屋外で使用したことによる故障及び損傷。
 - 飼育動物による故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ日や販売店名などの必要な記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 取扱説明書記載のお手入れをされていない場合。

この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無償交換をお約束するものです。従って保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.